STUDIO ALTA

放映素材について

テープでの素材搬入の場合

テープの種類は、HDカム、デジタルベータカム、ベータカム（SP）のいずれかの種類で搬入してください。
その他のテープ（HDVなど）で素材搬入された場合、別途作業費用が発生します。

- OK HDカム
- OK デジタルベータカム
- OK ベータカム（SP）
- 別途費用 左記以外

⚠ 搬入前にご確認ください

- ☑ 完全パッケージ（完パケ）素材を搬入してください。
  追加編集や音声ミックスが必要な場合は、別途作業費用が発生する場合があります。
- ☑ 映像の頭にカラーバー・音声基準信号（1kHz=0vu）、及びクレジットを収録し、本編の前後には捨てカットを付けてください。
- ☑ テープケースに素材記録表を付けてください。

※ ブルーレイやDVDによる素材の搬入も可能です。詳しくはお問い合わせください。

データでの素材搬入の場合

ファイル形式（映像コーデック）はMPEG2 PS/TS、MOV（H.264、Apple ProRes 422）、WMV（WMV9）、MP4（H.264/AVC、MPEG4）のいずれかの形式で搬入してください。
その他のファイル形式、映像コーデックの場合は、事前にテスト映像を搬入の上、ご確認ください。

- OK MPEG2 PS/TS
- OK MOV H.264/Apple ProRes 422
- OK WMV WMV9
- OK MP4 H.264/AVC、MPEG4

STUDIO ALTA

⚠ 搬入前にご確認ください

- ☑ 画像サイズは 1920×1080pixel（16：9）で作成してください。
- ☑ フレームレートは 59.94fps（インターレース）、29.97fps（プログレッシブ）で作成してください。
- ☑ 音声コーデックは映像コーデックに付随する標準的なコーデックを使用してください。
- ☑ 映像データ秒数は本編尺のみとしてください。（捨てカットはいりません）
- ☑ 映像データの素材名を、ファイル名として下さい。
- ☑ 上記の搬入基準以外の形式で搬入頂いた場合、弊社側で映像のレンダリングを行います。その際、若干画質が劣化する可能性がありますのでご了承ください。
- ☑ 素材搬入の方法
  ・ネットストレージの利用（Firestorage、GigaFile 便 等）
  ・メディアによる搬入（DVD データ、USB メモリー、HDD 等）
- ☑ 映像データ、及び搬入されたメディアは、作業前にウィルスチェックを行います。
  その際にウィルス感染等の警告が出た場合、素材の再搬入をお願いしております。
  弊社でウィルス除去等の作業は行っておりません。
- ☑ 放映期間が終了した映像データは、直ちに消去させて頂いております。

ご注意

※ 放映素材は放映日の7日前までに搬入して下さい。

※ ビジョン画面解像度
・ISETAN TACHIKAWA VISION：1920×1080pixel（16：9）
（セーフティゾーン＝97%）

※ 音量は平均ラウドネス値＝-24.0 LKFS（±0.5 LKFS）で搬入して下さい。
ただしショートターム計測（モメンタリ値）で、-20.0 LKFSを越えない事。
音量が大きい場合、弊社側で素材全体の音量を下げさせて頂きます。

※ 素材秒数が60秒を超える場合は、タイムコードをDF（ドロップフレーム）で作成してください。